



ISOだより



第110号

2013年6月10日

発行元：看護の日実行委員会



「看護の日」(テーマ：ぬくもり)



目的：看護の日を通して病院の活動をPRする

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来し、5月12日は看護の日と制定されています。21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち1人1人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、「看護の日」が1990年に制定されました。当院では5/9・10と「看護の日」イベントを実施しました。



ボランティアの方による
二胡演奏



松葉 Dr. 齊藤 Dr による
ハーモニカ・ハープのコンサート



5/13 茨城新聞掲載



- 【内 容】
- ★手作り介護用品の配布（にぎってちゃん・のせてちゃん・クーリングボトル・ウロバックカバー等）
 - ★健康相談 ★血圧測定 ★職員による絵の展示（大久保の杜美術館）
 - ★メッセージをこめた掲示物の掲示★ハーモニカ・ハープ・二胡の演奏会★栄養課によるなめらか食の試食



来院者や患者様・ご家族から沢山のねぎらいの言葉を頂きました。これからも、地域に密着した病院を目指し、患者様の心に残るような時間を提供できるように計画していきます。